

No.	委員名	資料No.	内容	意見の概要	事務局回答	対応案
議題1 第2次男女共同参画基本計画素案について						
1	学校教育課長	1	基本目標1-3-②	52ページの施策番号13(当会議では48ページに変更)について、「コミュニティスクール」は全国的に使われている名称だが、本市では「地域協働学校」という名称を使っているため、「地域協働学校」と表記してほしい。	「地域協働学校」と表記する。	—
2	子育て支援課長	1	今後の取組をより良い方向にするための「評価」のあり方	44ページ(当会議では40ページに変更)で、「待機児童の推移」、「放課後児童クラブ定員の推移」となっているが、「推移」というと過去から未来にかけての数値の移り変わりを指すことだと思う。過去からの推移が分かる数値の掲載がなくて良いのか。	前回の計画では目標値を定めていたが、今回は明示できるものではないため載せていない。毎年の進捗状況調査の報告の中で報告をいただき、推移を公表したい。	次期計画には、過去からの推移や目標値は掲載せず、毎年の進捗状況報告で推移を掲載する。
3	子育て支援課長	1	今後の取組をより良い方向にするための「評価」のあり方	44ページ(当会議では40ページに変更)の上の文章で「～推移をみていくもので」とあり、他の指標についても推移を見ていくものだと思うので、指標の項目名に「推移」とするのではなく「待機児童数」などの表現で良いかと思う。		
4	障がい福祉課長	1	今後の取組をより良い方向にするための「評価」のあり方	項目名を「数」とすれば、スタートラインは現状値で良いと思う。	項目名を「数」として、現状値をスタートラインとして捉える。めざす姿が今後どのようなものか説明をする。	—
5	高齢福祉課長	1	今後の取組をより良い方向にするための「評価」のあり方	44ページ(当会議では40ページに変更)の上2行はこのままで、指標の項目名を「推移」を「数」に変更してはどうだろうか。現状値の所に平成29年4月1日現在などの表示を入れるというだけで良いと思う。		

No.	委員名	資料No.	内容	意見の概要	事務局回答	対応案
議題1 第2次男女共同参画基本計画素案について						
6	保健センター所長	1	今後の取組をより良い方向にするための「評価」のあり方	44ページ(当会議では40ページに変更)の「国民健康保険加入者を対象とした特定健康診査受診率」の43.20%とはいつの時点の数値か。毎年捉えられる数値であるので、推移として載せていいものか検討してほしい。	-	数値は保健センターが公表している「保健事業の概要」を参照した。 「保健事業の概要」では平成29年2月現在で43.20%となっていたが、保健センター担当者に確認し、平成29年3月末時点の数値を確認し、最終案ではそのである46.30%(平成28年度)と記載した。保健センター所長にも確認した。
7	子育て支援課長	1	今後の取組をより良い方向にするための「評価」のあり方	43ページ(当会議では39ページに変更)、女性の審議会委員に占める割合についてで、女性または男性の割合が30%を下回る審議会の数、というものがあがるが、30%の根拠は何か。目標は40%であるとのことだが、全体で女性委員を40%にしたいという目標と30%を下回る委員会をなくしたいという目標があり分りにくく感じる。	埼玉県の計画における同じ目標値に合わせている。 委員会によっては、女性の割合が90%以上であったり、まったくいない審議会などもあり、偏りをなくすことを目的としているため全体の数値と個々の数値が異なることは説明がつくものと考えている。 県の数値を合わせることで、ふじみ野市が埼玉県のなかでどの位置にいたかが確認しやすいと考えこの数値とした。	-
8	高齢福祉課長	1	今後の取組をより良い方向にするための「評価」のあり方	1番上は全体のもので3番目は個々の審議会の話で違って良いのではないか。		

No.	委員名	資料No.	内容	意見の概要	事務局回答	対応案
議題1 第2次男女共同参画基本計画素案について						
9	福祉課長	1	今後の取組をより良い方向にするための「評価」のあり方	43ページ(当会議では39ページに変更)、現状値の時点がばらばらなので統一した方が良いのではないかと。現状値のところに〇月〇日現在と示してはどうか。	なるべく統一したいが統一できないところは、はっきり表記したほうがよい。	項目ごとに最新の数値を記載。それぞれに、基準時点がいつであるか表記した。 (平成29年度4月1日現在、または平成28年度など)
10	財政課長	1	今後の取組をより良い方向にするための「評価」のあり方	指標の分け方が分からない所がある。43ページ(当会議資料では39ページに変更)、性的マイノリティ(LGBT等)に関する指標は、管理指標ではなく成果指標ではないか。取り組みだから成果指標かと思った。分かりにくいので、整理してほしいと思う。44ページ(当会議では40ページに変更)、めざす姿の横に矢印があると分かりやすいのではないかと。待機児童については、下矢印など。	数値の上がり下がりの方が明確に伝わるようにする。また、分かりやすく見せるように矢印などについて検討する。	説明は文言による表記とした。 「性的マイノリティ(LGBT等)」という言葉は「内容を知っている」と答えた人の割合」は成果目標に変更した。
11	福祉課長	1	基本目標2-1-③	58ページ(当会議では54ページに変更)、施策番号29のジョブスポットふじみ野は、対象者を限定しているものなので、ここに出てきて良いのか疑問に思う。施策番号30の女性の生活支援コーディネーターの設置を検討とあるが、82ページ(当会議では83ページに変更)の包括的な支援体制の充実の中で複合的な問題を抱えた人への対応としてワンストップで対応ということにしているのに、新たにコーディネーターの設置を検討するというのは矛盾していると感じる。	施策番号30については、DV防止計画の中で、被害者への対応は多様な課でサポートしている。施策30は66ページ(当会議では62ページに変更)相談体制の充実収まるものなのか整理をさせていただきたいと思う。元は施策番号29についていたものを分けたためにここに位置づけられている。	施策30の就労支援コーディネーターに関する内容は、基本目標3(DV防止基本計画)の中の「自立のための支援体制の充実」(当会議資料ではP62施策番号49)に移動し、就労の観点ではなくDV被害者の自立のための施策とした。
12	副会長	1	基本目標2-1-③	施策番号29の女性のための就労支援体制の充実の中に、対象者を限定しているものを掲載することについて事務局の方でどうか。		施策番号29は対象者を限定しないふさとハローワークとともに、対象者を限定するジョブスポットふじみ野を掲載し、幅広い支援体制を敷いていることを表記した。
13	福祉総合支援チームリーダー	1	基本目標2-1-③	生活支援コーディネーターについては、就労だけでなく離婚やDVなど生活上の色々な問題に対応するものだと思う。施策52(当会議では施策51に変更)などの相談体制のところかと思う。		生活支援コーディネーターに関する内容は当会議資料ではP62施策番号49(DV被害者等の生活支援の充実)に移動した。

No.	委員名	資料No.	内容	意見の概要	事務局回答	対応案
議題1 第2次男女共同参画基本計画素案について						
14	福祉総合支援チームリーダー	1	基本目標2-1-③	施策番号29は、ジョブスポットふじみ野は対象者限定だが、「ふるさとハローワーク」は全般的に対応しているの、そちらと連携してという形で入れるとカバーできると思う。「ふるさとハローワーク」の役割をよく確認し、情報提供だけでなく就労支援まで行っているのであれば施策番号29の方に入れても良いと思う。	57ページ(当会議では53ページに変更)施策番号24に「ふるさとハローワーク」を入れている。施策番号29がここにあることに違和感があると施策番号32もここにあってよいかということになると思うので整理したい。相談・情報提供か就労支援まで行うか確認し、再度整理していきたいと思う。	施策番号32(生活困窮者相談窓口の充実)については、施策29「女性のための就労支援体制の充実」に一部含まれるほか、P78施策番号99に「生活困窮者相談窓口の充実」があるため、削除した。
15	子育て支援課長	1	基本目標2-3-①	63ページ、施策番号44(当会議では59ページ、施策番号42に変更)、放課後児童クラブの充実で指定管理者はNPO法人だけではないので削ってもらいたい。80ページ(当会議では75ページ)も同様。	—	「NPO法人を指定管理者として」の部分、 「指定管理者により」と修正した。
16	高齢福祉課長	1	基本目標2-2-①	61ページ、施策番号41(当会議では57ページ施策39に変更)で、平成31年度までに女性職員の管理職(副課長以上)登用率を25%以上とするとしていることの根拠は何か。	人事課が策定した特定事業主行動計画に載せているものとした。	—
17	副会長	1	基本目標5-3-②	76ページ、施策番号80(当会議資料では72ページに変更)にがん検診の内容を加えた内容はなぜか。	女性特有のがんがあり、施策に入れ、きちんと進めていくようにという意図である。審議会の委員意見に加え、国の計画にも載っていることから入れた。	—
18	保健センター所長	1	基本目標5-3-②	76ページ(当会議では72ページに変更)、がんについて加えることは問題はないと思う。施策番号81(当会議では施策番号80に変更)、受診勧奨という言葉は受診率向上に修正した方が良いと思う。 74・75ページの、施策番号72と76(当会議では70・71ページ、施策番号71・75)具体的なセミナー名「パパママセミナー」を入れる必要があるか。	変わる可能性があるものは掲載しないようにしたいと思う。	セミナー名を削除した。

No.	委員名	資料No.	内容	意見の概要	事務局回答	対応案
議題1 第2次男女共同参画基本計画素案について						
19	学校教育課長	1	基本目標6-1-①	79、80ページの92と94(当会議資料では75ページ施策番号90に変更)が内容が同じなので削ってほしい。	重複していたので、削除する。 施策89・90、91・93も統合・整理する。	施策89・90(当会議資料では施策88)は、同じ内容で大井中央公民館と上福岡公民館でわかれていたのが統合。 施策91・93(当会議資料では施策89)は重複していた。
20	福祉総合支援チームリーダー	1	基本目標6-5-①	87ページ、120(地域の福祉課題を総合的に受け止める体制づくりの支援)・121(地域の福祉課題の相談・橋渡しの機能の充実)と82ページの施策番号104(多機関による包括的支援体制の構築)は整理が必要だと思う。	—	施策120・121と施策104は統合して、当会議資料ではP83施策115(多機関の協働による包括的支援体制の構築)とした。
21	子育て支援課長	1	基本目標6-1-②	80ページ、施策番号98(当会議では76ページ、施策94に変更)医療費負担の軽減についてすべて「市費」というわけではないので、削除してほしい。「市費」を抜かせば大丈夫だと思う。	表現を検討する。	中学生の医療費は市費で負担しているが、小学生以下は市費ではないので、「公費」とした。 また、「診療費」は医療費すべて(10割)を指すので、「自己負担分」とした。
22	保健センター所長	1	基本目標6-1-②	診療費は10割を指すと思う。		
23	高齢福祉課長		基本目標6-4	84ページ(当会議では80ページに変更)、2段落目「～現状は、未だ女性に集中している状況となっています」は「未だ女性が多く担っている状況となっています」などの表現に修正した方がよいと思う。 また、下から2行目の両立の前のカギ括弧は誤りだと思うので取ってほしい。	—	2段落目「～現状は、未だ女性に集中している状況となっています」は「現状は未だ女性が多い状況となっています」に修正。 下から2行目のカギ括弧は誤りなので削除した。

No.	委員名	資料No.	内容	意見の概要	事務局回答	対応案
議題1 第2次男女共同参画基本計画素案について						
24	福祉課長	1	基本目標6-5-②	87ページ、施策番号122(当会議では83ページ、施策番号116に変更)「相互のネットワーク強化」というのはないので、削除してもらいたい。 施策番号123(当会議では施策番号117)「民生委員・児童委員」は削除してもらいたい。	—	意見のとおり該当部分は削除した。
25	子育て支援課長	1	基本目標6-1-①	79ページ、施策番号88(当会議では75ページ、施策番号87に変更)の内容の中で「子育てふれあい広場の充実」とあるが、「子育てふれあい広場」だけではないので保留にってもらいたい。後で連絡する。	—	会議後、子育て支援課長より資料をいただき、修正。「子育て支援拠点」と記載した。